

平成24年度 指定管理者施設管理評価シート

部 生涯学習推進担当 課 青少年・スポーツ課

施設名称		〔56〕 東京都台東区立社会教育センター清島温水プール				
指定管理者の名称		株式会社山武（現アズビル株式会社）		指定期間	H24.4.1 ~ H29.3.31	
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	ビルディングオートメーション、産業オートメーション、システム開発、設計、製造、販売、賃貸、工事施工、保守、輸出並びに試験及び検査等					
(2)類似施設の管理実績	東京都北区滝野川体育施設他35施設					
(3)経営状況		売上総利益	販売費・一般管理費	営業利益（単位：百万円）		
	22年	61,831	49,160	12,670		
	23年	61,807	50,536	11,271		
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区東上野6-16-8					
(2)設置目的	区民の身近なプールとしてスポーツ振興を図るだけでなく、健康づくりやリハビリ等、健康増進を目的としたスポーツ運営を行う。					
(3)利用者	区内在住・在勤・在学者					
(4)開館日・時間	開館日：第1・3・5週目の月曜日と年末年始(12/28-1/4)並びに 設備点検日を除く毎日 開館時間：9時から21時					
(5)規模	25m×15m（7コース） 延べ床面積 1,906㎡					
(6)人員体制	週40時間勤務 12名（社会教育センターも含む）					
3. 事業（サービス提供）の概要						
(1)委託事業	区民のスポーツ活動への施設提供、スポーツ活動に関する資料の収集及び情報の提供、施設利用者のスポーツ活動に対する指導、助言及び相談、清島温水プール教室の実施					
(2)自主事業	各種水泳教室及び物品販売事業					
4. 予算決算の推移						
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
予算	委託料	42,910,000	41,530,000	50,402,400	51,131,000	50,481,000
	料金収入等	30,000,000	25,300,000	19,065,000	22,600,000	23,300,000
	管理経費	72,910,000	66,830,000	69,467,400	73,731,000	73,781,000
決算	委託料	42,760,000	41,530,000	50,402,400	51,131,000	50,481,000
	料金収入等	19,830,950	21,234,500	17,089,200	19,125,900	17,756,200
	管理経費	65,848,747	62,764,500	67,491,600	70,256,900	68,237,200
収支		-3,257,797	0	0	0	0
5. 施設の稼働状況等（活動指標）						
指標名称		単位	20年度	21年度	22年度	23年度
開館日数		日	324	269	307	297
区委託教室		教室	6	6	6	6
6. 成果指標						
指標名称		単位	目標値 （25年度）	21年度	22年度	23年度
利用者数		人	63,900	55,310	61,140	58,473
教室参加人数		人	1,700	1,460	1,610	1,600

7. 平成23年度評価結果に対する現在までの取組み

自主事業について、利用者ニーズを踏まえ、従来の事前申込みによる数回連続の教室形式のもののみでなく、一回ごとのレッスン形式の講座を実施したり、子どもの体力向上や高齢者の健康増進を目的にした講座を行うなど、多様な施設利用のきっかけづくりに努めている。また、区広報誌に一部の事業を掲載するとともに、区内小学校・幼稚園・保育園に子ども対象の事業のチラシを配布したことで、清島温水プールを初めて利用する人が多く参加し、利用者増に繋がった。

8. 評価項目  
 3：協定等の水準を上回っている。 0：協定等の水準を下回っている。  
 2：協定等の水準どおりである。 -：評価対象外項目。  
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.1]	(a)施設の目的達成	[2]	(f)開館時間等の遵守	[2]
	(b)サービス水準	[2]	(g)自主事業の成果	[3]
	(c)職員配置	[2]	(h)個人情報保護	[2]
	(d)職員研修	[2]	(i)緊急時対応	[2]
	(e)案内・接遇	[2]	(j)警備・防犯体制	[2]
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検	[2]	(e)危険箇所等の確認	[2]
	(b)備品の管理	[2]	(f)管理記録の作成・保存	[2]
	(c)清掃・衛生管理	[2]	(g)業務委託の事前承認	[2]
	(d)施設の修繕	[2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮	[2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価	[2]	(d)利用しやすい環境整備	[2]
	(b)苦情・要望への対応と報告	[2]	(e)関係団体・地域との関わり	[2]
	(c)利用者数の目標達成	[2]		
(4)歳入歳出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行	[2]	(c)収支計画の達成	[2]
	(b)経費縮減のための取組み	[2]	(d)利用料等の徴収・管理	[2]

9. 評価  
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	特に自主事業の参加者が22年度の796人から23年度1,957人と大幅に増加し、事業内容について利用者の要望を取り入れた成果が表れている。
(2)施設の維持管理	A	日常的に区の節電方針に従った省エネ対策や、施設・設備の安全点検に努めている。また区からの指示にも迅速に対応し、報告も的確に行っている。
(3)利用者の満足度	A	自主事業については利用者からの声を反映させ、毎年見直しを実施しており参加者も増加している。その他の事項についても、所長への手紙などで利用者の意見をきめ細かく聴取・対応している。
(4)歳入歳出	A	23年度については、東日本大震災による休館や短縮営業があったため、利用料金には減収がみられるものの、一日当たりの利用人数は前年度以前に比べほぼ横ばいであった。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	利用者の声を踏まえた見直しにより自主事業の参加者が大幅に増加するなど、適切な事業運営、施設管理が行われている。今後も事業やサービスについては、引き続き利用者の視点に立った見直し、向上を図っていく。
-----------	--

11. 平成24年度評価結果に対する今後の対応

事業内容や利用者対応などの随時見直しとともに、さまざまな手段で広報を充実化し、利用者数の増進を目指す。